

【会情報】

< vol. 1 >

会員企業ご訪問 ミツワ電機工業株式会社（大阪南支部）

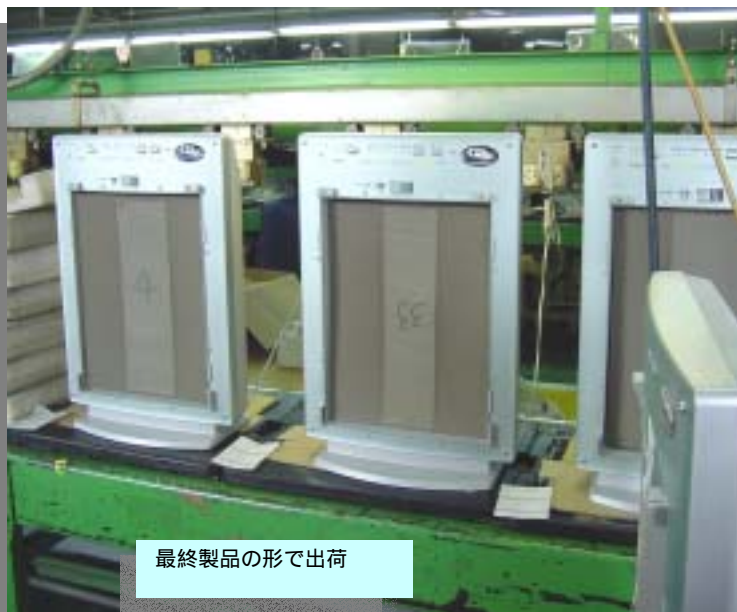
第1回目の今回は、大阪府羽曳野市に本社を構えておられ、協会大阪南支部長の、ミツワ電機工業株式会社、山田裕三会長を訪ねました。



社名 ● ミツワ電機工業株式会社

住所 ● 大阪府羽曳野市誉田 7 - 7 2 0（大阪南支部）

電話 ● 0 7 2 9 - 5 4 - 2 3 8 1



最終製品の形で出荷

会社の創立は？

私が27歳の昭和34年、早川電機工業(株)（現シャープ(株)）の協力会社として、大阪市阿倍野区西田辺に、旧社名「ミツワ塗工株式会社」として会社を創立いたしました。社名の“ミツワ”とは3つの和のことであり、“役員、株主、社員の3者が力を合わせていこう”という意味を込めました。当初は部品の塗装工場としてスタートさせましたが、忘れもしない昭和37年11月25日、わが社の記念すべき成形機第1号を工場に据付け、稼働させました。そして、その後昭和39年に大阪市東住吉区に本社を移転し、社名を「ミツワ電機工業株式会社」に改称し、昭和44年に現在の羽曳野市誉田に本社を移転し、今にいたっております。

製造している製品は？

ファンヒーター、扇風機、複写機用カセット、加湿器、空気清浄機など主に各種家電製品等を、最終製品としてお客様に出荷しております。98年に竣工した第2工場には、汚水層油脂浄化システムの開発、製造、メンテナンスなども新事業として開始いたしました。

タイに関連会社がありとのことですが

昭和62年にタイに現地法人「タイミツワ株式会社」を設立しました。ふとしたきっかけでタイを訪問することがあり、それから、土地をさがして頃合いの場所を見つけました。日本と違い、タイにおいては水の確保が重要なのですが、少ない良質の井戸水が確保でき、現在でもその水を使用しております。硬水なので、若干の工程を経て使っておりますが、購入するよりはずっとコスト安です。お蔭様で、タイミツワでもお得意先からの受注も安定し、最近では現地の技術レベルも相当なものとなっております。本社を上回っているものもあるのではないかと思います。しかし、それに応じて、コストダウン・品質などについての要求もさらに厳しいものとなってきており、当社においても苦慮しているところです。



成形機は何台？

現在、本社には850t、650tの射出成形機をそれぞれ2台と1台所有しております。あと、マグネシウム成形機を5台導入しております。

事業でのご苦労は

海外進出当初、日本と同様、適正価格の破壊に大変な苦労をいたしました。

日本においては、最近ではマグネシウム成形に注目し、お蔭様で安定した受注をさせていただいておりますが、まだ日本では技



術者がほとんどおらず、特に導入当初の半年程度は研究に時間を費やしました。また、マグネシウム成形は技術のロイヤリティーが高く、継続的な事業として軌道にのせるには常に大きな売上を出す必要があることです。

協会について

大阪南支部会においては、マンネリ化を嫌って、今年からは支部会員が自主的に企画し、定例の支部会以外でもグループで集合するなど、活発な交流を行っております。今後は会員相互の交流を重視し、さらに活発な情報交換を行って、支部の活性化を行っていきたいと思っております。

取材：山本・加納